

 ぽんた山は唯一無二の価値ある場！なのです。

まだ、ぽんた山を知らない親御さんへ！！

■「ぽんた山は、子どもだけでなく“親の心”も育てる場所です」

ぽんた山の合宿は、ただ楽しいだけのキャンプではありません。

子どもたちが仲間と協力し、時には我慢し、時には悔しさを乗り越えながら、自分の力で前に進む経験を積み重ねる場です。

そしてその姿を見守る親御さん自身も、「子どもとの向き合い方」「声のかけ方」「見守るということ」を深く考える時間になります。・・・あるお母さんは、ぽんた山合宿を終えてこう言いました。

ぽんた山は、子どもだけでなく、親の心にも静かに火を灯す場所なのです。

■「大家族のような温かさの中で、子どもは本来の姿を取り戻す」

ぽんた山では、初めて会った子どもたちが、まるで昔からの家族のように自然と助け合い、支え合います。

喧嘩やいざこざが起きないのは、“優しくしなさい”と教えるからではなく、温かい空気の中で、子どもたちが自分で気づき、選び取っていくからです。・・・あるお母さんはこう言いました。

これはぽんた山が大切にしてきた“場の力”そのものです。

■「やり通した経験は、子どもの一生の財産になる」

途中でくじけそうになった子も、最後までやり通したとき、顔つきが変わります。

それは、“できた”ではなく、“自分でやり抜いた”という誇りが生まれるから。お母さんはこう書いています。

この“やり抜いた経験”は、学校ではなかなか得られない、ぽんた山ならではの宝物です。

■「食べることが、思い出をつなぐ」

ぽんた山の食事は、ただの食事ではありません。

子どもたちが手を動かし、仲間と作り、自然の恵みをいただく時間です。

帰宅後も、由美子おばさんの野菜、ペーさんのお米、ぽんた山の味噌を食べるたびに、子どもたちの心にぽんた山の景色がよみがえります。

食が“記憶のスイッチ”になっているのです。